

INFORMATION

日本看護教育学会 第27回学術集会

日時：8月26日(土)10:00～16:40

会場：前橋テルサホール(群馬県前橋市)

テーマ：自己評価の反復による看護職者の自律と発展

プログラム：基調講演「院内教育の評価——研修の質向上を目指して」山澄直美(長崎県立大学)／演題発表および研究批評／シンポジウム「自己評価がもたらす看護実践・教育への効果」櫻井雅代(国立がん研究センター)・鈴木真紀(国立精神・神経医療研究センター病院)・永野光子(順天堂大学)・松田安弘(群馬県立県民健康科学大学)

参加費：一般 8000 円、大学院生を除く学生 3000 円
懇親会 5000 円別途

申し込み：ホームページより

※参加申込、参加費振込とも7月26日(水)までに

問い合わせ・申し込み：事務局

〒238-8522 神奈川県横須賀市平成町1-10-1 神奈川県立保健福祉大学内

E-mail : jasne_27@yahoo.co.jp

http://jasne.umin.jp/

日本訪問看護財団研修

2017 年 4～6 月

1. 事例から学ぶ制度・報酬・運営セミナー(2日間)

〈東京〉

日時：4月15日(土)・16日(日)

会場：CIVI 研修センター 秋葉原 D405 会議室(東京都千代田区)

〈大阪〉

日時：4月22日(土)・23日(日)

会場：ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター 2階グランドホール(大阪市淀川区)

対象：訪問看護ステーション、病院・診療所の訪問看護従事者、請求事務担当者等

〈1日目〉

ねらい：訪問看護制度をめぐる保健医療福祉の動向を把握し、適切な訪問看護事業が運営できる。

内容：訪問看護をめぐる最新情報／訪問看護制度および関連諸制度／訪問看護制度の活用事例／訪問看護事業のリスクマネジメント／地域包括ケアシステムと訪問看護

〈2日目〉

ねらい：訪問看護の報酬を理解し、適切に活用できるとともに正しく請求できる。

内容：訪問看護の報酬のしくみ／事例から学ぶ請求事務

【以下、東京・大阪共通】

講師(会場により異なる)：小林仁美(厚生労働省 保険局医療課医療指導監査室 医療指導担当官)・厚生労働省 近畿厚生局医療課担当官・佐藤美穂子(財団常務理事)・内野今日子(財団看護専門相談員)・加賀谷美貴子(財団立刀根山訪問看護ステーション請求事務担当)

参加費：会員 1 万 5000 円、非会員 3 万円

申込開始：3月1日(水)10:00～

2. 療養通所介護(多機能型事業)交流セミナー(2日間)

日時：5月20日(土)・21日(日)

会場：愛媛県看護研修センター・療養通所介護ひなたぼっこ(愛媛県松山市)

対象：療養通所介護等事業従事者、これから療養通所介護などに従事する看護師、介護職員等

ねらい：地域での事業の取り組みを見学し、事業運営と家族・地域とのつながりを学ぶ。

内容：財団立療養通所介護ひなたぼっこの見学／事業運営について／各事業所の紹介／意見交換

講師：安藤真知子(財団立在宅ケアセンターひなたぼっこ 統括所長)

参加費：一律 1 万円(交流会：それともし松山、夕食送迎含む)

申込開始：3月1日(水)10:00～